

KBC 学園杯 第 72 回 全沖縄高等学校冬季バレーボール選手権大会  
抽選会および代表者会議資料

日時：令和 5 年 12 月 20 日（水）14：00  
場所：北中城中央公民館（ホール）

## 1. 競技日程および会場

令和 6 年 1 月 20 日（土） 男女 1～3 回戦

中部農林高校 I・J 石川高校 K・L 読谷高校 M・N 嘉手納高校 O・P  
美里工業高校 Q・R 球陽高校 S・T 美里高校 U・V 西原高校 W・X

令和 6 年 1 月 21 日（日） 男女準々決勝および決勝リーグ第 1 戦

中部商業高校 E・F コザ高校 G・H

令和 6 年 1 月 22 日（月） 男女決勝リーグ第 2・3 戦

那覇市民体育館 A・B・C・D

※ 決勝リーグ第 2 戦は、4 コートで同時に行い、第 3 戦は B・C コートで行う。

<最終日の組み合わせおよび試合順について>

決勝リーグ第 2 戦の組み合わせは、第 1 戦勝者と未対戦の第 1 戦敗者とし、上位シードを有する第 1 戦勝者の試合を先に行う。ただし、シードが同順位、または、どちらもシード権を持っていない場合には、組み合わせ表の左に記載されているチームの試合を先に行うものとする。第 3 戦の組み合わせは、第 1 戦敗者同士および勝者同士の対戦とし、敗者同士の試合を先に行う。

## 2. 開館および試合開始時刻

大会 1・2 日目は、開館時刻 09：00、試合開始時刻 09：30 とし、大会 3 日目に限り、コート設営のための入館時刻を 08：30、試合開始時刻 10：00 とする。

## 3. 参加チーム一覧

【男子】 名商工 名護 石川 前原 具志川 読谷 嘉手納 美来工 コザ 美工 球陽  
北谷 普天間 宜野湾 西原 浦商 浦工 陽明 昭薬附 浦添 那工 那国際  
興南 首里東 首里 沖工 那覇 小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城  
豊南 南農 向陽 糸満 宮古 宮総実 八重農 八商工 八重山

男子 42 (37) チーム

【女子】 北山 名商工 名護 宜野座 石川+美里 前原 中農 具志川 与勝 読谷  
嘉手納 コザ 球陽 北中城 普天間 中商 宜野湾 西原 浦商 昭薬附 浦添  
那国際 首里東 首里 那商 那覇 小禄 那覇西 開邦 南風原 知念 豊見城  
豊南 向陽 糸満 宮古 宮総実 八重山

女子 38 (36) チーム

合計 80 (73) チーム

( ) 内は昨年度の数

## 4. シードチーム

【男子】 ベスト 4 シード：西原 首里 美工 コザ  
ベスト 8 シード：知念 名護 八商工 小禄  
会場運営シード：石川 読谷 嘉手納 美工 球陽 西原 (1/8 ゾーン)

【女子】 ベスト 4 シード：首里 西原 中商 前原  
ベスト 8 シード：コザ 知念 普天間 那覇  
会場運営シード：中農 読谷 嘉手納 美里 球陽 西原 (1/8 ゾーン)

## 5. 抽選手順

- ① 第 1～4 シードを入れる
- ② ベスト 8 シードの予備抽選のち位置抽選
- ③ 離島チームの位置抽選（初戦での離島チーム同士の対戦を避けるため）
- ④ 会場運営シードのゾーン抽選のち位置抽選
- ⑤ 北のチームから順に予備抽選のち位置抽選

## 6. 代表者会議

- (1) 競技運営上の確認事項について
- (2) 審判上の確認事項について
- (3) 総務からの連絡事項について
- (4) その他

## 7. その他

- (1) 九州選抜の輸送について

派遣に関する航空券等の手配については、県高体連バレーボール専門部が選定した旅行代理店（今回は「JTB 沖縄」）を利用することとする。

- (2) 2024 年度競技日程等について（調整中）

平安杯	（那覇地区）	4/20（土）	～ 22（月）
県総体	（那覇地区）	6/ 1（土）	～ 4（火）
定通夏季	（宜野湾高校）	6/ 8（土）	
県1年生	（南部地区）	8/12（月）	・ 14（水）
春高予選	（中部地区）	10/26（土）	～ 28（月）・ <u>11/4（月）</u>
定通秋季	（宜野湾高校）	11/ 2（土）	
県新人	（八重山地区）	12/14（土）	～ 17（火）
KBC 学園杯	（中部地区）	1/25（土）	～ 27（月）

### 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

1. 本大会は、2023 年度公益財団法人日本バレーボール協会 6 人制競技規則および競技要項により実施する。
2. 試合は全て 3 セットマッチとする。準々決勝戦までトーナメント方式で行った後、上位 4 チームによる総当たりの決勝リーグ戦を行う。
3. 大会 3 日目の那覇市民体育館のコート設営は、第 1 試合のチームが 08：30 に入館して行う。
4. 監督またはコーチは、試合当日 08：30\*より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。ただし、第 4 試合以降のチームについては、その限りではない。  
\* 大会 3 日目の那覇市民体育館会場の代表者ミーティング開始時刻は、コート設営完了の目処が立ち次第、競技副委員長より館内放送にて連絡する。
5. 補助員（記録・点示・ラインジャッジ）は 8 名とし、前試合の負けチームで行う。ただし、大会 1 日目の第 1 試合\*については、当該コートの第 3 試合のチームで行い、大会 2 日目の第 1 試合については、当該コートの第 2 試合の両チームで行う。また、大会 3 日目については補助役員を配置する。

\* 大会 1 日目の M コートおよび S コートの第 1 試合については、当該コートの第 2 試合の両チームで行う。

6. 開館および試合開始時刻は、「抽選会および代表者会議資料」に記載してある通りとする。全試合 60 分設定(試合開始時刻はホイッスル時間)で進行し、それより早く開始することはない。試合の当該チームは、前試合の両チームのコートアウト後\* (試合が連続する場合は、コートアウト完了の 15 分後)、審判員の指示に従ってコートインし、10 分間(2 日目の第 2 試合は 20 分間)の合同練習後、プロトコールに入る。前試合が早く終了した場合のコートイン時刻は、試合開始時刻の 25 分前とする。

\* 大会 2 日目の第 2 試合の両チームは、第 1 試合の補助員が終了したら、速やかに試合の準備をすること。

7. 第 1 試合のチームのコート練習についても、他の試合と同様に、入館後の 10 分間の合同練習のみとする。

8. 大会使用球は、(公財)日本バレーボール協会検定人工皮革カラーボールとする。

男子：モルテン (V5M5000) 女子：ミカサ (V300W)

9. チームの構成は、監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とし、選手が 13 名以上の場合は、リベロプレーヤを必ず 2 名含むこと。尚、監督・コーチ・マネージャーの各章は、規定のものを各チームで用意し、明確に判別できる位置に付けること。また、監督・コーチが外部指導者の場合は、登録証も身につけておくこと。

10. 選手のエントリー (18 名以内) およびベンチスタッフの変更は、参加申込書原本の提出により行い、当該チームの初戦開始 30 分前までに、引率責任者が本部席に提出すること。提出後の変更は一切認めない。

11. チームは、各試合の「コンポジションシート」を、第 1 試合については、試合開始時刻の 30 分前までに、第 2 試合以降については、前試合の第 1 セット終了までに、エントリー委員に提出すること。ただし、試合が連続する場合は、前試合終了後に速やかに提出すること。また、各試合終了時に、ファーストレフェリーまたはセカンドレフェリーより受け取り、試合毎に提出すること。

12. 「ラインアップシート」は、公式ウォームアップ時にセカンドレフェリーまたはスコアラーに提出すること。

13. 引率責任者は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、プロトコール時に、主審による所在確認を受けること。

14. 隣のコートで試合が行われている場合の練習はパス程度とする。

15. 公式ウォームアップ終了 15 分後になってもコートに来ないチームは失格とする。

16. ユニフォームとは、ジャージ (シャツ)・ショーツ・ソックスを指す。ジャージ (シャツ)・ショーツは色およびデザインが、ソックスは色および長さが統一されていることとする。また、ジャージ (シャツ) は必ずショーツに入れなければならない。

17. 手袋を着用してのプレーは、原則禁止とする。

18. 太鼓等\*の応援は、試合進行の妨げにならない限り認める。

\* 拡声器の使用は、試合への影響を考慮し、高校会場以外においては認めない。また、使用する際は、コートへ向けての使用は禁止とし、応援席側へ向けて使用すること。

## 審判上の確認事項

大会審判委員長

1. 本大会は、2023 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各 1 名、選手 14 名以内とする。選手は、18 名まで申し込むことができ、試合毎に 14 名をエントリーすることができる。ただし、13 名以上をエントリーする場合は、必ずリベロを 2 名含めることとする。  
※ 主審は、監督・コーチが共に外部指導者で、マネージャーが生徒の場合、試合開始前のプロトコール時に、引率責任者の所在を確認すること。
3. リベロは、チームキャプテンにもゲームキャプテンにもなることができる。
4. リベロは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。2 人のリベロはチームの他の選手と異なる色で、さらにお互いに異なる色のユニフォームを着用することもできる。
5. 試合開始前、監督は選手の名前、番号をスコアシートのチーム選手欄に記入するか、記入されたものを確認した後、サインする。（チームキャプテンの番号を丸で囲み、リベロの番号を記入しサインをする。）また、チームキャプテンはチームを代表してトスを行い、トスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. 各セットの開始前、監督は、正しく記入されたラインアップシートにサインし、セカンドレフェリーまたはスコアラーに提出する。ラインアップシートが提出されたら、正規の選手交代をせずに、ラインアップを変更することはできない。
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロを確認する必要はない。（リベロはベンチで待機）
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの 6 名とリベロ 2 名の計 8 名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督のみである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為（相手に向かって“ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など）に対しては、競技規則第 21 条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。（判定へのアピール等は警告の対象となる。）
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶（握手）する。なお、試合終了後に監督とキャプテンは、審判員にも挨拶（握手）する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。（ワイピング用タオルは、チームで多めに準備し、スターティングプレーヤー全員が持つことが望ましい。）

#### 14. 競技中の服装について

アンダーウェア等について（競技要項 p.69 抜粋）

- (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
- (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
- (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

#### 連絡事項

大会総務委員長

1. 参加者全員、服装を正し高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
2. 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
3. 置き引き・盗難に注意して、貴重品はチームで責任をもって管理してください。
4. 各会場とも、ごみは各チーム責任を持って持ち帰りをお願いします。
5. 更衣室・ロッカー・シャワールームなどの占有は禁止です。チームの荷物を試合前後に置きっぱなしにしたり、施設を長時間使用したりすることが無いように協力をお願いします。
6. 体育館は土足厳禁となっています。外履き内履きの区別をしっかりとしてください。また、玄関の靴を脱ぎ履きするスペースは、靴を置く場所ではありません。他の人の出入りに迷惑が掛からないよう、玄関に靴を置きっぱなしにせず、チーム関係者は各自で靴の管理をお願いします。
7. 危険な場所での観戦・応援はしないで下さい。
8. 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
9. 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
10. 未登録の選手及び登録料未納の選手がいる場合、大会当日までに登録・支払いを済ませて、「チーム加入選手一覧」の差し替えをお願いします。